

素点から観点別評価・評定へ 一新学習指導要領対応

1 はじめに

学習指導要領が変わり、観点別評価は4観点から3観点になりました。これにより5段階評定への総括も3観点からの総括に変わります。3観点からの5段階評定への総括については各校で工夫が行われているのではないのでしょうか。

「素点(評価データ)から観点別評価へ」、「観点別評価から評定へ」についてオートマチックにできるようエクセル・シートを作りました。その使い方を紹介します。

2 観点別評価から評定への基本的な考え方

観点別評価3段階をAaBbCcの6段階に分けます。連絡票や学習指導要領には、AもaもAと表記します。B・Cも同様。AaBbCcにそれぞれ得点を与え、3観点の得点合計から評定への総括をします。

3観点から評定への総括においては、観点別の重み付けは行いません。

○観点別6段階得点

A:6点 a:5点 B:4点 b:3点 C:2点 c:1点

観点別評価	6段階 観点別評価	得点
A	A	6
	a	5
B	B	4
	b	3
C	C	2
	c	1

○観点別6段階得点合計から評定への総括

得点合計から次のように評定へ総括します。得点合計のカットライン・ポイントは変更可能です。

観点別6段階得点から評定への総括	評定
3点～4点	1
5点～7点	2
8～13点	3
14～16点	4
17～18点	5

3 エクセルの操作手順

次の手順で進めます。

- | | |
|--------------|-----------------------------|
| ①「基礎データ」シート | 基礎データの入力 |
| ②「知識技能」シート | 知識・技能の素点等の入力 |
| ③「思考判断表現」シート | 思考・判断・表現の素点等の入力 |
| ④「態度」シート | 態度の素点等の入力 |
| ⑤「CP」シート | カットライン・ポイントの変更(必要に応じて変更する) |
| ⑥「評価一覧」 | 観点別評価の一覧表が表示される。必要に応じて印刷する。 |
| ⑦連絡票 | 観点別評価と評定が一覧表となって表示される。 |

必要に応じて印刷する。
連絡票へのデータに活用する。

4 各エクセル・シートの入力について

(1) 「基礎データ」シート

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J		
1												
2		最大人数		250名								
3		知識・技能：知技		思考・判断：表現：思表						主体的に学習に取り組む態度：態度		
4		セルに色がついているところに入力する										
5												
6		実施年度		2021		年度						
7		実施学期		1		学期						
8		実施教科		理科								
9												
10	No.	組	席	名前								
11	1	1	1	あい								
12	2											
13	3											
14	4											
15	5											
16	6											
17	7											

- セルに色がついているところに入力します。
- 実施年度、実施学期、実施教科、組、席、名前

(2) 「知識技能」シート

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA		
1																													
2		知識・技能の得点を100点満点に換算するシート																											
3		各項目の重み付けは、項目Aを10としたときの重みを入力する																											
4		使用しない項目は重み付けを空欄にする																											
5																													
6		2021年度		1学期	理科																								
7			項目	項目A	項目B	項目C	項目D	項目E	項目F	項目G	項目H	項目I	項目J	重み合計															
8			重み付け	10										10															
9			満点	10	1	1	1	1	1	1	1	1	1																
10	No.	組	席	名前	素点	%×重み	素点	%×重み	素点	%×重み	素点	%×重み	素点	%×重み	素点	%×重み	素点	%×重み	素点	%×重み	素点	%×重み	素点	%×重み	素点計	百点換算			
11	1	1	1	あい		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	0	0			
12	2																												
13	3																												
14	4																												
15	5																												
16	6																												
17	7																												

- 評価データ項目、重み付け、何点満点か、各個人の素点を入力する。
- 評価データ項目(エクセルシート上では「項目A」「項目B」に相当するセル)は、例えば、「中間テスト」、「小テスト」、「レポート」等である。
- 「各項目の重み付けは、項目Aを10としたときの重みを入力する。」としてもよいが、これにこだわらなくて良い。例えば、中間テストに10と入力して、これに対する比重を各項目に入れても良い。例えば、「項目A」に重みを0.5と入れることも可能である。
- 使用しない項目は重み付けを空欄にしておく。

- 各項目には、定期テスト、実技テスト、小テスト、レポート、授業中の取り組み等が考えられる。
- 小テストなどは、小テストごとに素点を入力してもよいが、小テストの合計を入れるという方法もある。これにより、項目数を減らすことができる。
- 「満点」には、該当する項目が何点満点かを入力する。
- 各個人の素点を入力すると、重み付けに基づいて、「知識・技能」の合計点数が100点換算で算出される。この値が6段階観点別評価に反映される。

(3) 「思考判断表現」シート、「態度」シート

(2)「知識技能」シートと同様である。

(4) 「CP」シート

	A	B	C	D	E	F	G	H
1		観点別評価				評価		
2		CP	観点の得点	観点評価		CP	評価	
3		0	1	C		3	1	
4		20	2	C		5	2	
5		40	3	B		8	3	
6		60	4	B		14	4	
7		80	5	A		17	5	
8		90	6	A				
9								
10		CP:カッティング・ポイント						
11								

- 観点別評価のカッティング・ポイント、評価のカッティング・ポイントを決めるシートである。
- 「知識技能」シートでは、各生徒の「知識技能」の合計点数が100点換算で算出されている。この値に基づいて、6段階観点別評価が算出される。
- 例えば、図の場合、次のようになる。
 - 0点以上20点未満の場合、観点の得点は1点、観点評価は「c」、連絡票では「C」となる。
 - 20点以上40点未満の場合、観点の得点は2点、観点評価は「C」、連絡票では「C」となる。
 - 40点以上60点未満の場合、観点の得点は3点、観点評価は「b」、連絡票では「B」となる。
 - 60点以上80点未満の場合、観点の得点は4点、観点評価は「B」、連絡票では「B」となる。
 - 80点以上90点未満の場合、観点の得点は5点、観点評価は「a」、連絡票では「A」となる。
 - 90点以上の場合、観点の得点は6点、観点評価は「A」、連絡票では「A」となる。
- 「CP(カッティング・ポイント)」の値は変えることができる。該当のセルの数値を変更すれば良い。評価についても同様である。
- 観点評価の「C」「C」「B」「B」「A」「A」を「c」「C」「b」「B」「a」「A」と変更すると、それが、「評価一覧」シートと「連絡票」シートに反映される。

(6) 「評価一覧」シート

観点別評価の一覧表が表示される。必要に応じて印刷する。

(7) 「連絡票」シート

観点別評価と評定が一覧表となって表示される。必要に応じて印刷する。
連絡票へのデータに活用することができる。

5 おわりに

ぜひ、活用いただいて、変更すべき点をお伺いしたいものです。